

# 滋賀県立大学SDGsラジオ「ちかくdeと〜くでSDGs！」

## 1. 概要

学生が中心となって、12月1日から2月4日まで、滋賀県立大学とFMひこねから、ローカルラジオ番組「ちかくdeと〜くでSDGs！」を放送した。

番組では、SDGs(持続可能な開発目標)を、リスナーにわかりやすく伝えることを目的として、学生がパーソナリティを務め、SDGsに関わる活動をしているゲストから、活動の内容やSDGsへの思いなどインタビューを実施。

学生にとっては、放送番組の企画・制作・実施を通じてSDGsについて学ぶとともに、放送のパーソナリティを務めることにより、「聞く」「話す」「伝える」という能力を高める機会にもつながった

## 2. 放送日と放送内容（ゲストの敬称略）

放送日	曜日	場所	収録日	ゲスト
11月27日	金	大学	—	○ 高橋滝治郎
12月1日	火	FM	11/20 済	○ NPO 法人わっか 振角大祐
12月3日	木	大学	—	○ FBひこね 森恵生
12月8日	火	FM	12月4日	○ ひこね育ちのNW 廣田幸子
12月11日	金	大学	—	○ 滋賀GN 鶴田真理子
12月15日	火	FM	12月7日	○ (株) たねや 田中朝子
12月18日	金	大学	—	○ NPO ぽぽハウス 福井久美子
12月22日	火	FM	12月16日	○ (一社) 古民家再生協会副理事長長田喜範、 (株) KOMINKA 企画代表取締役大森英明
12月25日	金	大学	—	○ プロダクトデザイナー辻利樹
1月5日	火	FM	12月28日	○ NPO 法人 FootRoots 代表瓜生田優紀
1月8日	金	大学	—	○ 長浜バイオ大学教授小倉淳
1月12日	火	FM	1月8日	○ 滋賀県湖南市総合政策部地域創生推進課地域エネルギー室の池本未和
1月14日	木	大学	—	○ ボードゲームファミリアさいころ 中馬誠
1月19日	火	FM	1月8日	○ 芹川の河童 川崎敦子
1月22日	金	大学	—	○ (特活) Links 柴田雅美
1月26日	火	FM	1月22日	○ 合同会社 nimai-nitai 代表 廣中桃子
1月29日	金	大学	—	○ 森川 稔
2月2日	火	FM	訪問収録 1月21日	○ NPO 法人こどもソーシャルワークセンター 幸重忠孝

### 3. ラジオの配信の様子



### 4. 学生のコメント

- 時間どおりに進行するのが難しかった。身の周りに SDGs に関わることがたくさんあると伝えたい。
- 正直 SDGs というものがなにかぐらいは知っていたつもりでしたが実際に SDGs ラジオという形で内容を考えているうちに「実は SDGs のことなんにも知らないのでは？」という思いになりました。それでも「わたしにとっての SDGs」を考える中で言語化することが重要なのではと感じました。
- 聞くことは話すことよりも難しく、重要だということを学んだ。人の話を聞く際、自分の主張を一方向的にぶつけたり、自分の固定観念で解釈しそこから抜け出せないでいれば、相手の話を受け取ることができない。まっさらな状態で相手の話を聞くことは想像していたよりも難しく、そこから自分の解釈に落とし込むこと、そしてそれを自分の言葉で表現することは更に難しいことだと感じた。

### 5. 出演者のコメント

- 私も学生時代に京都の三条ラジオカフェで「難民ナウ！」という番組のボランティアをしていました。学生さんが積極的にこのような活動をされていることはとても素晴らしいと思います。お声がけいただきありがとうございました。
- 学生時代から世代や環境の違う人たちと接する機会があるということは素晴らしいことだとおもいます。まずはこのような取組をなされている点に感銘を受けました。学生さんたちにはとても貴重な経験となることは間違いないと思います。
- 私たちが普及啓発しております「グリーン購入」「エシカル消費」について、ラジオを通して学生さんをはじめとする多くの方に知っていただける機会をいただき、感謝しております。また、自分にとりましても「人に伝える」経験をさせていただいたことで、自分の学びになりました。ありがとうございました。
- 大学という若さと希望にあふれる空間に浸らせていただき、今後の活動のヒントをいただくことができました。これからの世界を作るのはこのような若い方が中心となっていられると思うので、授業としての取組をされていることは素晴らしいと思いました。